

年度	2018年度	開講部局	工学研究科博士課程前期		
講義コード	U0690102	科目区分	専門的教育科目		
授業科目名	MOTとベンチャービジネス論				
授業科目名 (フリガナ)	MOTトベンチャービジネスロン				
英文授業科目名	MOT and Venture Business				
担当教員名	伊藤 孝夫				
担当教員名 (フリガナ)	イトウ タカオ				
研究室の場所	C1-212	内線番号	5594		
E-mailアドレス	itotakao@hiroshima-u.ac.jp				
開講キャンパス	東広島	開設期	1年次生 前期 1ターム		
曜日・時限・講義室	(1T)月5-6,木5-6:工116				
授業の方法	講義	授業の方法 【詳細情報】	講義と演習を中心に、学生による発表・ディスカッションの形式		
単位	2	週時間	4	使用言語	J:日本語
対象学生	すべての大学院生				
学修の段階	5:大学院基礎的レベル				
学問分野(分野)	21:社会人基礎				
学問分野(分科)	03:キャリア教育				
授業のキーワード	効率、損益分岐点分析、倫理、在庫管理、品質管理、モチベーション、リーダーシップ、ビジネスプラン				
教職専門科目		教科専門科目			
プログラムの中での この授業科目の 位置づけ					
到達度評価の評価項目					
授業の目標・概要等	<p>目標：本講義はMOTとベンチャービジネスの基本を系統的に学習することを目標とするものである。</p> <p>概要：経営管理の本質を理解するために、重要かつ基本的な部分を取り上げる。事例を用いて、経営管理の基本である効率をはじめ、損益分岐点分析、倫理、在庫管理、品質管理、モチベーション、リーダーシップ、ビジネスプランなど、ベンチャービジネスの中核的な問題を系統的かつ分かりやすく説明する。</p>				
授業計画	<p>第1回 開講の目的とガイダンス</p> <p>第2回 企業の仕組みと経営管理の歴史</p> <p>第3回 経営管理の基本問題</p> <p>第4回 損益分岐点分析</p> <p>第5回 費用便益分析と倫理</p> <p>第6回 在庫管理</p> <p>第7回 事例分析とグループディスカッション</p> <p>第8回 品質管理</p> <p>第9回 人間心理と動機づけ</p> <p>第10回 組織構造</p> <p>第11回 意思決定と経営戦略</p> <p>第12回 リーダーシップ</p> <p>第13回 ビジネスプラン</p> <p>第14回 起業とベンチャービジネス</p> <p>第15回 まとめ</p> <p>レポートと試験を実施する予定</p>				
教科書・参考書等	<p>1)伊藤孝夫(2002)ネットワーク組織と情報「増補版」,白桃書房</p> <p>2)Tidd, J. and J. Bessant (2013), Managing Innovation, 5th edition, Chichester: Wiley</p> <p>3) Burgelman, R. A., C. M. Christensen and S. C. Wheelwright (2009), Strategic Management of Technology and Innovation, 5th edition, New York: McGraw-Hill</p>				
授業で使用する メディア・機器等	テキスト, 配付資料, 音声教材, 映像を利用する予定				
予習・復習への アドバイス	予習復習の資料として参考文献や指定の参考資料を読み、マイ顔の講義のポイントを理解する。				
履修上の注意 受講条件等	特になし。ただし、確率統計学と微積分の基礎知識を求められる時がある。問題意識をもって学習し、積極的に質問することを歓迎する。				
成績評価の基準等	取組態度25% + レポートなど30% + 試験45%				

メッセージ	理工系の大学院のみなさんは各自の専門領域の学問を研鑽することが第一であるが、就職後、自分の専門技術をいかに企業経営に役に立つかを考えておく必要がある。本講義においては、企業経営の基礎知識を説明すると同時に、多くの事例学習を通じて、経営管理の技術とノウハウを学習することができる。
その他	学期末に授業評価アンケートを実施します。回答に協力してください。回答に対しては教員からコメントを入力し、改善につなげていきます。
すべての授業科目において、授業改善アンケートを実施していますので、回答に協力してください。 回答に対しては教員からコメントを入力しており、今後の改善につなげていきます。	